

令和5年6月

ハトムギ栽培情報 第2号

氷見市農業技術者協議会
高岡農林振興センター氷見班
氷見市農林畜産課
JA 氷見市営農販売課

- ・排水対策を徹底し、作業をスムーズに進めましょう。
- ・中耕や培土作業で、雑草防除を徹底しましょう。

1 排水対策

- ・降雨後、ほ場内に「停滞水」が無い点検し、確実に水が排出されるよう排水対策を徹底しましょう。

2 中耕（平床播種の場合）

- ・播種後 15～20 日を目安に中耕を行い、雑草を抑えましょう。

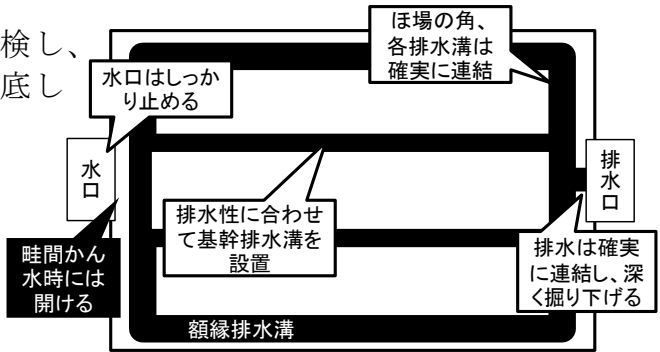
3 培土

- ・1 回目は播種後 30 日頃（草丈 50～60cm）に第 1 葉に土がかかる程度に、2 回目は播種後 50 日頃（草丈 80～90cm）に実施しましょう。

4 追肥（分施肥系の場合）

- ・1 回目培土時に「LPコート 100」（40kg/10a）を株元に追肥しましょう。

5 雑草防除（除草剤散布）



薬剤名	適用雑草名	使用時期	使用量、使用回数	注意点
バサグラン液剤	一年生雑草 (イネ科除く)	・生育期 (雑草 3～6 葉期) ・収穫 45 日前まで	薬量 150ml/10a 水 100L/10a 2 回以内	ヒエには効果無し。
プリグロックスL	一年生雑草	・畦間処理:雑草生育期(出穂前まで) ・収穫 60 日前まで	薬量 600～1,000ml/10a 水 100～150L/10a 2 回以内	ハトムギにかからないように、注意する。※

※プリグロックスL 散布時は、飛散防止ノズルを使用してください。

6 病害虫防除

防除時期	対象病害虫	薬剤名	使用量、希釈する水量
6月上～中旬	イネヨトウ等	パダン粒剤4	4kg/10a
6月末～7月初旬	アワノメイガ	サブリナフロアブル	薬剤 150ml/10a 水 150L/10a
	葉枯病	ロブラール水和剤	薬剤 150g/10a 水 150L/10a

<草刈りを徹底し、イナゴ類のエサ場をなくしましょう>

イナゴ類は5～6月に孵化し、畦畔の雑草をエサにします。集落ぐるみで草刈りを徹底し、エサ場をなくしましょう。
(ハトムギでイナゴ類に効果がある農薬の登録はありません。)

